

令和7年度 第3回 北区自治協議会 議事概要

日 時 令和7年6月26日（木） 午後2時00分～午後3時00分

会 場 北地区コミュニティセンター 大ホール

出席者

菊地委員、坪木委員、諏訪委員、小熊委員、飛鳥井委員、佐藤（康）委員、倉島委員、恩田委員、草間委員、マルシェフ委員、佐久間委員、佐藤（茂）委員、細井委員、小田委員、渡邊（恵）委員、馬建委員、小柳委員、吉田委員、高橋委員、野口委員、小林委員、藤田委員、遠藤委員、日下委員、大島委員

計 25 人

（欠席：橋本委員、渡邊（悠）委員、桜井委員）

事務局等

〔北区役所関係〕

北区長、副区長兼地域総務課長（以下「副区長」）、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、北出張所長、豊栄地区公民館長、北区教育支援センター長、農業委員会事務局北事務所長、北消防署長、地域総務課長補佐2人、地域総務課職員4人

計 17 人

傍聴者 1人

1 開会

坪木会長

それでは、ここからは私が進行を務めさせていただきます。

皆さま、お疲れさまです。

次第に沿って、進めてまいります。

最初の議題は、議事事項1「北区自治協議会委員の推薦について」です。

この件については、推薦会議委員の菊地委員よりご説明をお願いいたします。

菊地委員

本日、自治協議会の開催に先立ち、推薦会議を開催いたしました。

座長は互選で私、菊地が指名を受けました。また、座長の指名で飛鳥井委員が座長代理となりました。

第10期の委員定数は30人ですが、「支え合いのしくみづくり会議」と、「新潟食料農業大学」の2団体の委員が未選出となっております。

このたび両団体より、委員の推薦がありました。「支え合いのしくみづくり会議」からは小林湧さん、「新潟食料農業大学」からは近藤知輝さんを推薦いたします。

どうぞよろしく願いいたします。

坪木会長

特にご意見がないようですので、この案のとおり推薦してよろしいでしょうか。

はい、ありがとうございます。ご承認いただき、ありがとうございました。

それでは、事務局にて手続きを進めていただきますよう、お願いいたします。

2 報告事項

(1) 令和7年度 特色ある区づくり予算事業について

坪木会長

続きまして、報告事項(1)「令和7年度 特色ある区づくり予算事業」について、事務局よりご報告をお願いいたします。

副区長

はい、副区長の江戸でございます。はじめに、「特色ある区づくり予算」について説明いたします。報告資料1「特色ある区づくり予算」をご覧ください。

区づくり予算の概要です。

1つ目が、資料左側の「区企画事業」です。区役所が企画・実施する、区内を対象としたソフト事業、またはランニングコストがかからないハード事業になります。

企画立案に当たり、「区自治協議会条例」第7条第1項第3号により、自治協議会委員の皆さまの意見をお聞かせいただくものです。

2つ目が、資料右側の「自治協議会提案事業」です。

地域課題の解決に必要な事業などを、自治協議会委員の皆さまから主体となっていた
だき、企画・実施するもので、区内を対象としたソフト事業です。

こちらの提案事業については、基本的に、委員の任期である2年間に合わせて実施す
ることとし、1年目を調査研究の年とし、2年目を事業実施の年としています。

令和8年度の事業については、今年度の調査・検討をふまえて決めていただきたいと
思います。

本市における令和8年度の予算編成方針が提示されるのは今後であり、これからの予
算要求となるため、金額面など現状でははっきり申すことができませんが、令和7年
度予算は、区企画事業と自治協議会提案事業を合わせて、2,900万円となっています。

各事業期間は、記載のとおりです。本日の説明の趣旨は、委員の皆さまから、左側の
列の「区企画事業」について、ご意見やアイデアをいただきたいというものです。

なお、これから内部検討等を行うため、必ずしも、そのアイデアを取り入れられない
こともあるということをご了承願います。

続いて、裏面の2ページをご覧ください。区づくり予算編成のスケジュールです。
左側、自治協議会の列をご覧ください。

6月、本日ですが、区企画事業について、委員の皆さまからのアイデアの募集を開始
させていただきます。8月8日を締め切りとさせていただきます、いただいたアイデア概
要を8月の自治協議会にてご説明いただきます。その後、区に寄せられたアイデアな
ども参考にしながら検討し、事業案を作成します。

なお、1ページ上段の内容に記載のとおり、防災と福祉に関連する事業につきましては
は、全庁的に取り組む内容であるため、区企画事業としては対象外となっております。
す。

原則、防災と福祉以外の内容について、ご提案をお寄せください。

ただし、他の区では実現できないような、区独自の地域性が特に高い事業は、区企画
事業とできる場合もあります。

例えば、秋葉区で言えば石油があるので、それを考慮した防災対策に関する事業などが想定されます。

そして、11月の自治協議会では、令和8年度の区企画事業の提案状況をお示しする予定で、最終的には、12月の自治協議会において、区づくり予算全体の意見聴取および承認をお願いしたいと考えております。

その後、市全体の予算編成が行われ、最終的には来年2月議会の審議を経て、予算が確定することになります。

次に、少し上の10月の行をご覧ください。一方、この要求の流れとは別に、10月には、昨年度・令和6年度の区づくり予算の実績報告をさせていただきます。

続いて、3ページをご覧ください。「特色ある区づくり事業 アイデアについて」と表題のある、この用紙が、区企画事業のアイデア募集用紙です。

特に本様式でなく、任意書式でも結構です。来年度・令和8年度の事業アイデアをお寄せくださるようお願いいたします。

ご多忙のところ恐縮ですが、8月8日（金）までにメール、またはファックス等で地域総務課までご提出いただければと思います。

次に、5ページをご覧ください。参考資料です。

こちらは、今年度・令和7年度の各区の区づくり予算一覧です。

北区分については、5～6ページ。昨年度12月に自治協議会で説明させていただいたものになります。なお、区づくり予算一覧のうち、青囲みの区長提案、赤囲みの区づくりとあるものが、区企画事業となります。

昨年、自治協委員の方からのアイデアを反映させていただいたものについて、紹介します。5ページ、「自然の魅力輝くまち」、上から5つめの「水辺ふるさとづくり事業」において、昨年の前田委員から十二瀨の環境整備や保全ということで、ご提案をいただき、参考にさせていただいております。

続いて、6ページの最下段は、令和7年度の自治協議会提案事業の概要となります。その他、7ページ以降は、各区の「区づくり予算」（区企画事業、自治協議会提案事業）を参考までに添付しています。

委員の皆様より、多くのアイデアをお待ちしています。説明は、以上です。

坪木会長

ただいまの報告について、ご意見・ご質問などがございましたらお願いいたします。特にご質問もないようですので、皆さまには積極的にアイデアをご提出いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

（2）区自治協議会 会長会議の報告

坪木会長

それでは、次の報告事項（2）「区自治協議会 会長会議の報告」についてご説明します。私が出席しましたので、私からご報告させていただきます。

資料としましては、報告資料2-1と報告資料2-2がございます。報告資料2-2は、会議当日に配布された次第および関連資料が綴られております。

報告資料2-1は会議概要です。報告資料2-1に沿ってご説明させていただきます。主な議題1～3については、後ほど資料をご確認ください。

「4 座長の選任について」ですが、第10期の第1回目ということで、座長の選任が行われ、西蒲区の吉田会長が互選により座長に選出されました。また、座長が副座長に江南区の中野会長を推薦し、選出されました。

次に、「5 議題（1）各区自治協議会について」です。各自治協議会で取り組む提案事業などについて、会長が順番に報告を行い、情報共有しました。

次のページをご覧ください。こちらでは、令和7年度全体委員研修会について記載されています。事務局より、全体委員研修会の研修案について説明があり、各会長からは以下のような意見が出ました。

意見交換の時間を十分に取ってほしい、初歩的なテーマに絞って検討する時間をしっかり設けてほしい、といった意見が出されました。これらの要望を受け、事務局が内容を再検討することとなりました。日程についても、各区と調整しながら決定していくことになりました。その結果については、この後の「その他」の項目で、事務局よりご説明いただきます。

以上、会長会議の内容についてご報告いたしました。私からは以上です。ご質問・ご意見がございましたらお願いいたします。

坪木会長

特にご質問もないようですので、次に進めさせていただきます。

(3) 部会の概要について

坪木会長

続いて報告事項(3)「部会の概要について」、報告をお願いいたします。まずは地域づくり部会、その後に福祉教育部会、自然文化部会の順でお願いします。

佐藤(茂)委員

よろしく申し上げます。地域づくり部会です。5月22日に第2回の部会を開催しました。

4月に続き、地域づくり部会の活動分野などの確認を行い、担当課から詳しい説明を受けました。その後、質疑応答を行った上で、部会の皆さんそれぞれが「どのようなテーマに取り組みたいか」「興味のある分野は何か」といったことを検討いただきました。

本日の会議では、各委員の提案を精査し、今後2年間で取り組むべき方向性について検討します。以上、ご報告でした。ありがとうございました。

佐久間委員

続きまして、福祉教育部会です。福祉教育部会も、各担当課から各分野の課題について説明を受けました。説明いただいたのは、健康福祉課、教育支援センター、公民館、区民生活課です。ありがとうございました。

その後、質疑応答を行い、今年度どのような調査や検討を行うかについて意見交換を行いました。既存の区の事業にとらわれず、自治協議会委員だからこそ取り組めるような新しい視点の事業を行いたい、という意見が出ました。

また、昨年度は「福祉」をテーマにしていたので、今年度は「子育て」や「愛着形成」に関するテーマに取り組みたいという意見も出ております。この地域での挨拶を通じた関わりが大切だという提案もありました。

本日は、皆さんからご提出いただいたご意見をもとに、方向性を整理し、具体的な取り組みテーマの選定を行う予定です。以上です。

坪木会長

ありがとうございました。それでは、自然文化部会の報告をお願いします。

マルシェフ委員

自然文化部会です。藤田部会長が本日欠席のため、代わりにマルシェフが報告いたします。自然文化部会では、「区ビジョンまちづくり計画」への取り組みについて、各担当者から説明を受けました。質疑応答では、福島潟に関するご意見も出ました。

また、各委員から提出された意見をもとに、本日、調査研究テーマについて話し合う予定です。以上です。

坪木会長

ありがとうございました。ただいま、3部会からの報告がございました。この件について、ご質問・ご意見はありますでしょうか。

特にないようですので、それぞれの部会で進めていただきたいと思います。

3 その他

坪木会長

それでは、次に「その他」です。事務局から何かございますか。

事務局

新潟市自治協議会委員全員研修会の開催について案内（省略）

豊栄地区公民館より案内（省略）

建設課長

建設課です。続いて、除雪に関するご案内です。

今年の除雪対応についてご説明します。

昨年・一昨年と、自治協議会の皆さまから除雪に関するご意見・ご要望を頂き、それを回答としてまとめておりました。以前から菊地委員よりご提案いただいていた「自治会・町内会向けアンケート」を今年実施することとなりました。

方法としては、アンケート用紙を郵送し、それを連絡所等に提出いただく形式です。自由記述方式で、たとえば「この道が毎年削られてしまう」「雪が特に多く積もる場所がある」といった具体的な内容をご記入ください。

期限は8月末とし、その内容を集約後、11月に除雪業者を招いて説明会を実施します。各業者に現場の要望を伝え、理解を深めた上で除雪にあたってもらう方針としています。また、業者側からも「この場所に車が常時駐車されていて作業できない」など、自治会・町内会側への要望があるかもしれません。

その点も共有し、双方向の協力関係を築きたいと考えております。最終的には、除雪業務について地域全体への周知が進めばと考えております。以上です。

坪木会長

ありがとうございました。他に何かご意見・ご質問はございますか。

北区教育支援センター長

皆さまのお手元に「令和7年度教育委員会関連事業」質問回答一覧を配布しております。先月5月の協議会にて、教育委員会の事業説明を行い、その際に委員の皆さまからいただいたアンケートの質問に対する回答を、所管課でまとめたものになります。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

坪木会長

それでは、ここまでの報告・連絡事項についてご質問、ご意見がありましたらお願いします。

坪木会長

特にないようでしたら、最後に私の方から1つ提案をさせていただきます。

第4回、7月の自治協議会は、7月24日（木）開催予定となっておりますが、現時点で審議事項や報告を受ける案件の予定がない状況です。また、7月24日（木）は新潟市民生委員・児童委員大会も開催され、北区自治協議会からも複数の方が出席される予定であり、欠席者も多い見込みです。

そのため、全体会は開催せず、部会については開催の必要がある部会は、開催してはどうかと考えております。いかがでしょうか。ご意見をお願いします。

問題ないようでしたら、7月24日予定の第4回全体会議は開催を見送ることとし、今後必要に応じて会議を設定することといたします。

これにて、本日の議題および連絡事項はすべて終了いたしました。
事務局にお戻しいたします。